

令和5年度 企画提案型インフラツアーモデル事業 実施要領

1. 事業の目的

本州四国連絡高速道路株式会社(以下「当社」という。)は、「瀬戸内企業」として、「インフラ経営」の観点から、世界最大級の橋梁である明石海峡大橋をはじめとした長大橋梁群を活用したインフラツアーを積極的に展開し、瀬戸内地域の魅力の発信や、地域活性化の取組を進めています。

令和5年度 企画提案型インフラツアーモデル事業では、長大橋の塔頂体験等のインフラツアーの更なる魅力向上や認知度向上を図るとともに、2025年に開催を控える『2025年日本国際博覧会(大阪・関西万博)』(以下、「大阪・関西万博」という。)を訪れる国内旅行者や、インバウンドの誘客を目的とした新たなツアー企画を募集します。採用された企画については、提案者等と当社が連携するモデル事業として実施します。

2. 事業スキーム

事業の目的に沿ったツアー企画を提案いただき、採用された企画については、モデル事業として実施いただきます。

モデル事業のツアー実施に当たっては、当社との間で契約の締結等を行います。契約の締結等に至らない場合は、モデル事業の採用を取り消す場合がありますので、あらかじめご了承ください。

3. 採用基準

- (1) 大阪・関西万博に向けて、万博を訪れる国内旅行者、インバウンドの誘客が図れるもの
- (2) ツアー企画に新規性又は独自性があるもの
- (3) 情報発信に特色があるもの
- (4) 当社の地域連携事業との関連性が高いもの(【別添①】「行動計画2022-2024 第3章」をご参照ください。)
- (5) 今後のツアー造成が見込まれるもの

注) 令和4年度に実施したツアーと類似していないものに限りします。

(令和4年度に実施したツアーについては、【別添②】「令和4年度企画提案型インフラツアー実施一覧」をご参照ください。)

4. 募集期間等

- (1) 募集期間： 令和5年3月13日(月)～9月29日(金)までの期間において随時(随時審査)
(応募状況によっては、期日前に募集を終了する場合があります。)
- (2) 対象橋梁： 明石海峡大橋 ・ 大鳴門橋 ・ 瀬戸大橋 ・ 来島海峡大橋
- (3) 案内料金： 各橋定員の1名あたりの単価 × 参加人数
※例： 明石海峡大橋・休日・30名で参加の場合
・ [休日料金] 6,000円/名 × [参加人数] 30名 = [案内料金] 180,000円
※【参考】通常の旅行会社ツアー募集の場合：
・ [休日料金(定額)] 288,800円 (定員48名まで)
- (4) 催行日： 各橋のインフラツアー開催期間中
※ 各橋ツアーの詳細については、【別添③】「令和5年度 本四高速のインフラツアーコンテンツについて」をご参照ください。

5. 応募手続き

(1) 応募方法： 応募期間内に、様式「令和 5 年度 企画提案型インフラツアーモデル事業 提案書」（以下、「提案書」という。）を電子メールで提出の後、提出物の応募確認を電話にて行ってください。電話連絡は、各応募期間内の土曜日・日曜日・祝日を除く 10 時から 16 時までの間とします。

(2) 提出窓口： 本州四国連絡高速道路株式会社

地域連携事業推進本部 広域周遊観光渉外部 企画提案型インフラツアー係

電話	078-291-1060
e-mail	infra@jb-honshi.co.jp

(3) 留意事項

- 1) 提案された内容については、当社との協議により変更する場合があります。
- 2) 提案にあたっての費用の一切は応募者の負担とします。
- 3) 提出された提案書は返却いたしません。
- 4) 実施したツアーの内容については、当社の地域連携の取組事例としてホームページ等で紹介する場合があります。

6. 審査結果の連絡等

(1) モデル事業の審査結果の連絡

募集の結果については、ご応募から 14 日以内に別紙様式で登録された連絡担当窓口で電子メールで通知します。

(2) 審査内容については、非公開とします。また、審査内容等に関する質問は受け付けません。

7. その他

ツアー催行時に、参加者に当社指定のアンケートをとっていただきます。

また、ツアー実施後、実施結果・造成内容等についてヒアリングを実施します。

別添

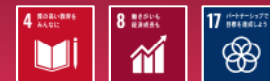
行動計画 2022-2024

次世代への挑戦



第3章 瀬戸内の未来への挑戦

取組1. インフラツアーの更なる推進



- ・「瀬戸内企業」として、「インフラ経営」の視点から、世界に誇る長大橋の塔頂体験等を実施し、地域への集客を促進します。
- ・観光におけるキラーコンテンツである長大橋の塔頂体験等と瀬戸内地域に数多く点在するコンテンツを組み合わせた付加価値の高いツアーを実施し、地域の魅力を向上します。



明石海峡大橋ブリッジワールド
2005年常設化
2019年度13,407名がツアーに
参加



来島海峡大橋
国土交通省の施策「インフラツーリズム魅力増進プロジェクト」
インフラツアーを活用した地域活性化を目的として、2021年に
民間事業者によるモデル事業を実施。



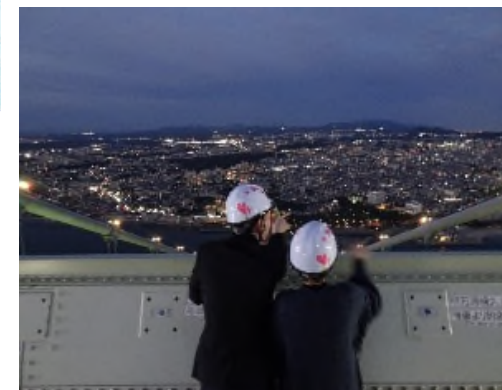
クルーズと組み合わせたツアー



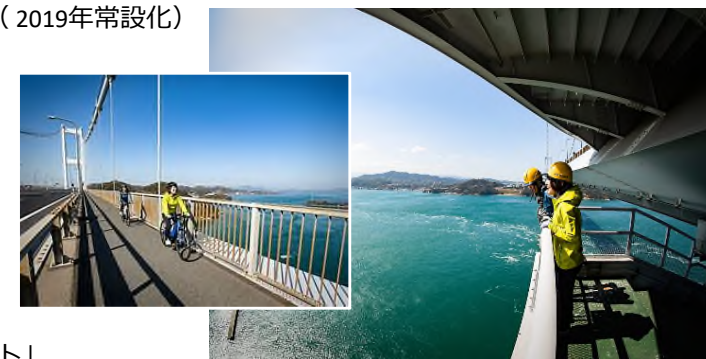
瀬戸大橋スカイツアー（2019年常設化）



明石海峡大橋ナイトツアー



プロポーズプラン（明石海峡大橋）



来島海峡大橋桁外面作業車搭乗体験

第3章 瀬戸内の未来への挑戦

取組2. SA・PAを拠点とした地域連携の推進

2-1 「せとうち魅力発見キャンペーン」の展開



- ・地域と連携し、瀬戸内の魅力を発見・発信し地域内外のつながりを創出する「架け橋事業」の拠点としてSA・PAを最大限活用します。
- ・テナントや地域とともに、地域の食や特産品をテーマにした「せとうち魅力発見キャンペーン」をSA・PAで展開します。



せとうち春のスイーツバトル
テーマ
『瀬戸内をわたり、おいしい
スイーツにめぐり合う』
(2022年春開催予定)



「さつまいもソフト」



「しまなみレモンと蜂蜜のスフレパンケーキ」



「せとのみずたまソフト」



地域店のSA・PAへの出店

地域の特産品を用いた新メニューの開発



淡路島生しらす丼
(淡路島南PA)

宇和島風鯛めし (来島海峡SA)



第3章 瀬戸内の未来への挑戦

取組2. SA・PAを拠点とした地域連携の推進

2-2 「地域マルシェ」等の開催



- 沿線地域の商工会議所、農協、漁協、観光協会、青年会議所等各種団体や企業等と連携し、SA・PAを地域の情報発信や特産品販売の拠点として活用します。



砥部焼即売会



愛媛県西条市の特産品販売



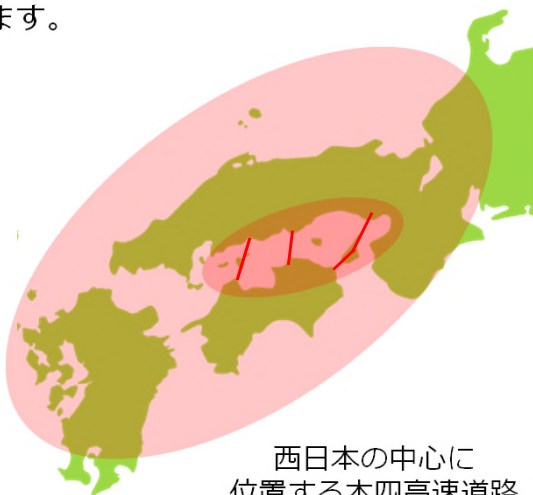
瀬戸田いきいきフェア（瀬戸田PA）

地域と連携した特産品販売（来島海峡SA）

2-3 交流拠点としての活用



- 中国四国地方を結び、近畿や九州も含めた西日本の中心に位置する地域的特性を活かし、広域的な交流拠点として3ルート of SA・PAを最大限活用します。



西日本の中心に
位置する本四高速道路



ビジネスマッチング開催イメージ
「四国観光商談会」（大阪）



バイクフェスタ（与島PA）

取組3. 島旅の活性化

3 持続可能な
発展を実現する

4 質の高い教育を
みんなに

8 働きがい、
経済成長、
社会的公正

11 住み続けられる
まちづくりを

12 つくばない
消費を

13 気候変動に
適応する

14 海の豊かさ
を増やす

15 陸の豊かさを
守る

17 パートナリ
シップによる
持続可能な
発展を

-



3-2 「せとうち島旅フェス」の開催

-



A red and white ferry boat is docked at a pier. The boat has a red hull and a white upper section with blue accents. It is carrying several cars. In the background, there is a city skyline with a large dome, likely the Hagia Sophia in Istanbul. A small inset image in the top right corner shows a close-up of a white, textured surface, possibly a piece of fabric or a wall.



A scenic view of a coastal area. In the foreground, a large, dark-colored ship is anchored in the water. In the middle ground, a smaller white boat is visible further out. The background features a range of mountains under a clear sky. The water is calm, reflecting the light. On the left side, there is a small inset image showing a person walking on a path.

「与島から魅力発信！
せとうちフォトコンテスト」

第3章 瀬戸内の未来への挑戦

取組4. サイクリングによる地域発信

4-1 サイクルルートとしての環境整備



- ・2019年11月に西瀬戸自動車道が「ナショナルサイクルルート」に指定されました。日本を代表し、世界に誇りうる自転車道として、サイクリストの皆様が安全かつ安心して楽しめるように、統一感のあるピクトサインを設置するなど、利用環境の向上に取り組みます。



ナショナルサイクルルート発表



ロゴマーク設置



注意喚起

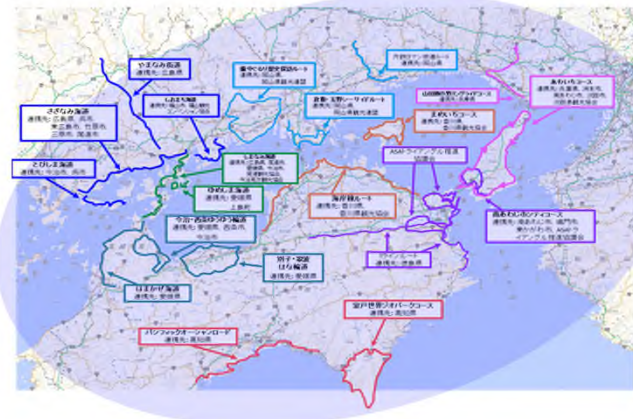
4-2 瀬戸内地域のサイクリングルートのネットワーク化の推進



- ・西瀬戸自動車道や淡路島一周（「あわいち」）、四国一周など、瀬戸内地域全体に存するサイクリングルートをネットワーク化し、サイクリングを通じて地域の魅力を国内外に発信します。
- ・ネットワーク化の推進に向け、瀬戸内地域の地方公共団体、地方整備局、地方運輸局、経済団体やサイクリングルートを管理・運営する主体等とともに「Setouchi Velo 協議会（仮称）」を設置し、サイクリング文化等の普及・促進や国内外に向けた情報発信に取り組みます。



サイクリングしまなみ



瀬戸内地域周辺の主なサイクリングコース

Setouchi Velo 協議会（仮称）



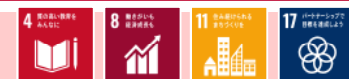
Velo : 自転車（フランス語）

第3章 瀬戸内の未来への挑戦

取組5. 「せとうち美術館ネットワーク」の深化・発展

5-1 「せとうち美術館ネットワーク」の取組

- ・瀬戸内地域に存する美術館・博物館81施設のネットワーク（「せとうち美術館ネットワーク」2008年に6施設でスタート）のつながりを深化・発展させ、文化・芸術面から瀬戸内地域の活性化に貢献します。



せとうち美術館マップ



平山郁夫美術館



猪熊弦一郎現代美術館



大原美術館

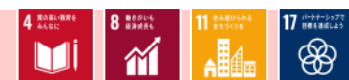


東山魁夷せとうち美術館



大塚国際美術館

5-2 ネットワークの新たな展開



- ・参加施設間の相互支援、発信力の強化、対話機会の創出等を通じ、ネットワークの活用による地域活性化を図ります。
- ・定期的に開催する「せとうち美術館サミット」では、テーマ別会合等による相互交流、情報交換を行います。新たな取組として、参加施設と企業等をつなぐビジネスマッチングの実施や情報誌・Web等を活用し、施設と地域の魅力を発信します。



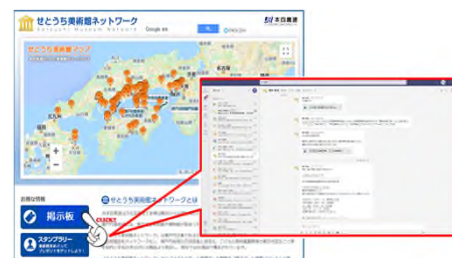
せとうち美術館サミット
特別講演会



テーマ別会合の実施



情報誌の発刊



ホームページを利用した
情報交換掲示板



冊子のパスポート化・
デジタルスタンプラリー

■令和4年度企画提案型インフラツアー実施一覧

番号	実施橋梁	概要等	備考
①	明石海峡大橋	【行程】 ・岩屋～クルージング～昼食(生しらす井)～明石海峡大橋塔頂体験（終了後岩屋まで送迎し解散） 【概要】 ・普段立ち入ることのできない、県指定名勝”絵島”への特別上陸体験 ・実施会社HP(年間200万PV)に直接予約ページを立ち上げ、明石海峡大橋塔頂動画(ドローン)映像なども活用し広く情報発信し販売促進していく。	
②	大鳴門橋	【行程】 ・三宮又は徳島各地～渦の道見学・大鳴門橋管理路ウォーク・大鳴門橋架橋記念館エディ ※神戸発・徳島発の2つの出発地 【概要】 ・インフラ施設の基盤となる長大橋などインフラ施設の役割や必要性についてより多くの皆様にご理解していただけるようインフラ施設の第一人者である大学教授が同行するツアー。エディで講話を行う。 ・チリメンモンスタースタートの開催で、瀬戸内海の地域資源に関心を持っていただく。	
③	大鳴門橋	【行程】 ・高松市美術館・大鳴門橋管理路ウォーク・大塚国際美術館等 【概要】 ・JB本四高速が取り組む『「せとうち美術館ネットワーク」の深化・発展』との関連性が高い。	
	瀬戸大橋	【行程】 ・高松市美術館・瀬戸大橋塔頂体験・香川県立東山魁夷せとうち美術館 【概要】 ・JB本四高速が取り組む『「せとうち美術館ネットワーク」の深化・発展』との関連性が高い。	
④	瀬戸大橋	【行程】 ・宮の下～与島(瀬戸大橋塔頂体験)～志々島のクルーズ&ランチ 【概要】 ・現在、与島に寄港する島間のツアーがないことから、JB本四高速が取り組む「島旅の活性化」の考えに合致する。	
⑤	瀬戸大橋	【行程】 ・坂出三島(与島、櫃石島、岩黒島)＋瀬戸大橋塔頂体験 【概要】 ・地域が連携して実施する地元高校の高校生が案内するツアーで話題性があるとともに将来的には宿泊付きプランとしてJB本四高速が「島旅の活性化」で取り組む本島、志々島、粟島を含めたツアー造成に繋がる可能性がある。	

⑥	来島海峡大橋	【行程】 ・瀬戸田(サイクリング)～WAKKA(大三島・昼食)～橋の説明をしながらクルージング(多々羅大橋、大三島橋、伯方・大島大橋)～馬島(来島海峡大橋塔頂体験)～馬島BS解散 【概要】 ・「橋」に強い焦点を当ててサイクリングも絡むセミラゲジュアリーツアー。橋のプロから事前座学を受講(事前座学は11/10,11/17) ・今後橋ファンを増やしていくためのデジタルマーケティングの小さな仕掛けを行う。	
---	--------	---	--

別添

海を越えて、
世代を超えて

神戸淡路鳴門自動車道 全通25周年
瀬戸大橋 開通35周年

令和5年度 本四高速のインフラツアーコンテンツについて

(令和5年度 企画提案型インフラツアーモデル事業)



令和5年3月

本州四国連絡高速道路株式会社

わたる
つながる
みらいへ

Bridge : Communication & Technology

I インフラツアー

JB本四高速でのインフラツアー実施状況



本州四国連絡橋のインフラツアーコンテンツ 【神戸淡路鳴門自動車道】

項 目	明石海峡大橋 塔頂体験ツアー	明石海峡大橋 管理路ウォーク	大鳴門橋 管理路ウォーク												
	※令和5年度は神戸側主塔のE.V更新工事のため淡路島側の主塔で開催します。	※神戸側出発のみ開催	※兵庫県側の施設工事のため、鳴門側発着のみの開催												
															
開催期間等	4月～11月の 木・金・土・日・祝	4月～11月 土・日・祝日	4月～11月												
開催時間	[午前] 9時45分～ [午後] 13時20分～ ※開始10分前までに集合	受付・集合時間 橋の科学館 9時30分 〔1日：1回のみ〕	応相談（日中）												
所要時間等	約150分	約150分	約70分												
定員	48名/回	40名/回	40名/回												
年齢制限	中学生以上 （中学生までは大人の同伴が必要）	中学生以上 （中学生までは大人の同伴が必要）	中学生以上 （中学生までは大人の同伴が必要）												
【参考】通常料金（税込） 【休日は土曜・日曜・祝日】	平日：240,000円/回 休日：288,000円/回	140,000円/回 「橋の科学館」 「舞子海上プロムナード」の 入館料含む	70,000円/回 ※別途「渦の道」入館料が必要。 ※平日・休日とも同額												
1名あたり単価	平日：5,000円 休日：6,000円	3,500円 「橋の科学館」 「舞子海上プロムナード」の 入館料含む	1,750円 ※別途「渦の道」入館料が必要。 ※平日・休日とも同額												
集合場所	明石海峡大橋4A （道の駅あわじ）	橋の科学館	渦の道（鳴門市） ※「渦の道」を出発し、大鳴門橋の途中でUターンし、「渦の道」に戻るコースのみで開催します												
キャンセル料	<table><tr><th colspan="2">令和5年度（来島海峡大橋を除く）</th></tr><tr><th>区分</th><th>キャンセル料</th></tr><tr><td>31日前まで</td><td>なし</td></tr><tr><td>14日～30日前まで</td><td>20%</td></tr><tr><td>前日～13日前まで</td><td>50%</td></tr><tr><td>当日・無連絡</td><td>100%</td></tr></table>			令和5年度（来島海峡大橋を除く）		区分	キャンセル料	31日前まで	なし	14日～30日前まで	20%	前日～13日前まで	50%	当日・無連絡	100%
令和5年度（来島海峡大橋を除く）															
区分	キャンセル料														
31日前まで	なし														
14日～30日前まで	20%														
前日～13日前まで	50%														
当日・無連絡	100%														
キャンセル料について	キャンセル料については、「令和5年度 企画提案型インフラツアーモデル事業 提案書（様式2）」内、「募集人員(名)」に記入の人数を基準として算出します。														
特記事項	集合場所・解散場所とも淡路島側になります。神戸側（橋の科学館）発着のツアーは実施しません。		渦の道入場料 大人510円（団体20名様以上410円） 中高生410円（団体20名様以上310円）												

明石海峡大橋 塔頂体験ツアー〔企画提案型インフラツアーモデル事業〕

海を越えて、
世代を超えて
神戸淡路鳴門自動車道全通25周年

■ 令和5年4月～11月の木・金・土・日・祝日に、ツアー実施枠を設定（午前・午後各1回）

■ 令和5年は淡路島側の主塔へご案内。

集合場所： 明石海峡大橋4A（「道の駅あわじ」に近接）

※明石海峡大橋の管理路の高さまで階段（171段・高低差40m）を昇降していただきます。

定員： 48名／回 ツアー所要時間：約150分

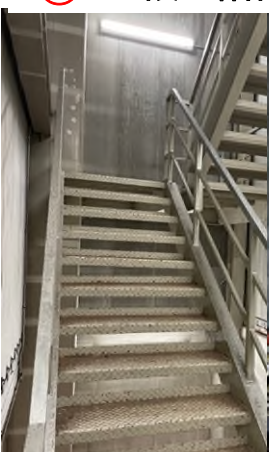
受入時間：（午前の部） 9時45分～

（午後の部） 13時20分～

③ 管理路



② 171段の階段を昇降



階段は高低差約40mあります
（ビル10階に相当）



④ 塔頂300mの高さから見る 360度のパノラマを堪能



① アンカレイジ内での説明



明石海峡大橋 管理路ウォーク [企画提案型インフラツアーモデル事業]

■ 令和5年4月～11月の土・日・祝日に、ツアー実施枠を設定

集合場所：神戸側：橋の科学館 （受付時間：9：30） ※1日：1回のみ

定員：40名/回

ツアー所要時間：約150分

※ツアー中、「橋の科学館」「舞子海上プロムナード」を通り、ご案内します。

普段は歩いて渡ることができない渦潮の上に架かる管理路を約4km歩いて渡るウォーク

淡路島側

神戸側⇒淡路島側コース

橋の科学館

神戸側

171段の階段を上がって管理路の高さまで移動します。

管理路

大鳴門橋 管理路ウォーク [企画提案型インフラツアーモデル事業]

■ 令和5年4月～11月に、ツアー実施枠を設定

集合場所：大鳴門橋遊歩道「渦の道」

定員：40名/回

ツアー所要時間：約70分

※令和5年は兵庫県側の施設工事のため、鳴門側発着のみの開催
(「渦の道」を出発し、大鳴門橋の中央部付近でUターン、「渦の道」へ戻るコース)

普段は歩いて渡ることができない渦潮の上に架かる管理路を約1.7km歩いて渡るウォーク



本州四国連絡橋のインフラツアーコンテンツ【瀬戸大橋・しまなみ海道】

項 目	瀬戸大橋 塔頂体験ツアー 	来島海峡大橋 塔頂体験ツアー 																								
開催期間等	4月～6月及び 9月16日から11月30日までの 木・金・土・日・祝	4月～6月、10月・11月 実施日は応相談																								
開催時間	[午前] 9時10分～ [午後] 13時10分～ ※開始15分前までに与島PA到着	応相談（日中）																								
所要時間等	約180分	約90分																								
定員	24名/回	24名/回																								
年齢制限	中学生以上 （中学生までは大人の同伴が必要）	中学生以上 （中学生までは大人の同伴が必要）																								
【参考】通常料金（税込） 【休日は土曜・日曜・祝日】	平日：120,000円/回 休日：144,000円/回	～ 8名 55,000円/回 ～12名 72,000円/回 申込時に ～16名 90,000円/回 最大参加人数 ～20名 100,000円/回 を登録 ～24名 120,000円/回 ※料金は催行日7日前時点の参加予定人数 により確定																								
1名あたり単価	平日：5,000円 休日：6,000円	5,000円																								
集合場所	与島PA	馬島 （来島海峡第三大橋馬島側主塔）																								
キャンセル料	<table><tr><th colspan="2">令和5年度（来島海峡大橋を除く）</th></tr><tr><th>区分</th><th>キャンセル料</th></tr><tr><td>31日前まで</td><td>なし</td></tr><tr><td>14日～30日前まで</td><td>20%</td></tr><tr><td>前日～13日前まで</td><td>50%</td></tr><tr><td>当日・無連絡</td><td>100%</td></tr></table>	令和5年度（来島海峡大橋を除く）		区分	キャンセル料	31日前まで	なし	14日～30日前まで	20%	前日～13日前まで	50%	当日・無連絡	100%	<table><tr><th colspan="2">令和5年度（来島海峡大橋）</th></tr><tr><th>区分</th><th>キャンセル料</th></tr><tr><td>14日前まで</td><td>なし</td></tr><tr><td>7日～13日前まで</td><td>20%</td></tr><tr><td>前日～6日前まで</td><td>50%</td></tr><tr><td>当日・無連絡</td><td>100%</td></tr></table>	令和5年度（来島海峡大橋）		区分	キャンセル料	14日前まで	なし	7日～13日前まで	20%	前日～6日前まで	50%	当日・無連絡	100%
令和5年度（来島海峡大橋を除く）																										
区分	キャンセル料																									
31日前まで	なし																									
14日～30日前まで	20%																									
前日～13日前まで	50%																									
当日・無連絡	100%																									
令和5年度（来島海峡大橋）																										
区分	キャンセル料																									
14日前まで	なし																									
7日～13日前まで	20%																									
前日～6日前まで	50%																									
当日・無連絡	100%																									
キャンセル料について	キャンセル料については、「令和5年度 企画提案型インフラツアーモデル事業 提案書（様式2）」内、「募集人員(名)」に記入の人数を基準として算出します。																									
特記事項	定員（24名）を超えるツアーの受入も対応していますのでご相談ください。																									

瀬戸大橋 塔頂体験ツアー [企画提案型インフラツアーモデル事業]

海を越えて、
世代を超えて
瀬戸大橋開通35周年

■ 令和5年4月～6月、9月中旬～11月の木・金・土・日・祝日に、ツアー実施枠を設定
(午前・午後各1回)

集合場所： 瀬戸中央自動車道 与島P A [ツアー受入時間の15分前に与島P Aに到着してください。]

定 員： 24名/回

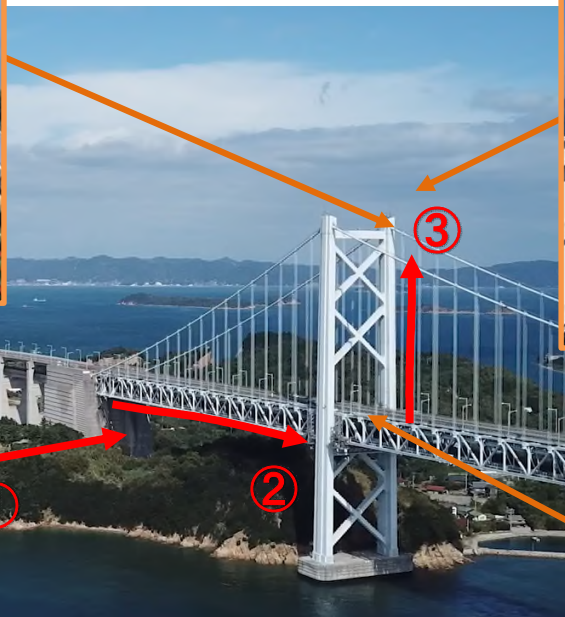
ツアー所要時間： 約180分

受入時間： (午前の部) 9時10分～

(午後の部) 13時10分～



③ 塔頂175mの高さから見る360度の多島美



③ 175mの塔頂から



① 事務所での説明



② タイミングが合えば管理路で列車と遭遇

来島海峡大橋 塔頂体験ツアー [企画提案型インフラツアーモデル事業]

■ 令和5年4月～6月、10月～11月にツアー実施枠を設定（開催時間・回数は要相談）

集合場所： 馬島（来島海峡第三大橋馬島側主塔）

定 員： 24名／回

所要時間： 約90分

■ アクセス方法： 自歩道からアプローチ可能（徒歩・自転車のみ）

馬島に上陸し、基部からアプローチ可能

⇒ 自転車・船からのアプローチも可能





お問い合わせ先

地域連携事業推進本部

広域周遊観光渉外部

TEL: 078-291-1060